

# 日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志



3月19日、秋田市老人福祉施設連絡協議会と市は「災害時における福祉避難所の開設等に関する覚書」を締結しました。

## 春の風景

秋田市内は、あれほど積もっていた雪もいつの間にか消えて、うららかな光が降り注ぐ中を春の風が吹き渡っています。そして、南の地方からは桜の便りも聞こえてくる頃になりました。自然界では大震災があり、片や人間社会では、いまだ復旧・復興への確かな足がかりを見い出せず、季節のサイクルは毎年、歩みを止めることなく巡ってきます。

私たちが生きているこの社会では、春というのは喜びや躍動感を運んでくれる一方で、とにかく慌ただしく、また、非常に残酷な一面を持っているのではないかと、思うときがあります。入学や進学、就職にはそれぞれハードルが待ち構えていますし、卒業や転校、転職、さらには定年退職などには別れを伴うことがしばしばです。志望校や希望どおりの会社に入り、順風満帆、今まさに喜びの春を迎えている人もいれば、悲喜こもごも、思い描いた結果に至らず失意の底に沈んでいる人がたくさんいることも事実です。

実は私も受験に失敗し浪人した

一人ですし、留年を余儀なくされた1年も経験しています。社会に出てからも、誰が見てもわかるような大きな挫折を味わっていません。当時は、悔しいやら情けないやらで打ちひしがれたこともありました。しかし、顧みるに、失意の中で過ごしたあの時間は、長い人生の中では決して無駄ではなかったと思っています。常々、事あるごとに話している「一つひとつ具体的に行動する」という信条も、その頃の経験から生まれたように思います。要は生き方したい、心の持ちようによつては、挫折も十分に成長の糧にできるのではないのでしょうか。若い人には先輩風を吹かすようですが、「一度や二度の失敗なんていくらでも乗り越えられる。目標に向かって突き進め」と心からエールを送りたいと思います。

そんなことを考えている矢先、興味深い記事に接しました。秋田魁新報3月10日付の「北斗星」と同紙18日付の「内館牧子の明日も花まるっ！」で紹介されていた言葉です。「行動が人格だ」。秋田市



幸せな気持ちで今年の桜を見られますように

出身でテレビプロデューサーの武藤良博さんが、秋田を応援する首都圏文化会議でこの言葉を繰り返されていたそうです。まさに「わが意を得たり」でした。行動なしには何も生まれません。

さて、この4月で市長就任からちょうど4年目を迎えます。「秋田市を元気にする」ため、自分なりに全力で取り組んできました。残された任期を「一つひとつ具体的に行動する」ことにより、少しでも幸せな気持ちで今年の桜を市民のみなさんと一緒に眺めたいと思っています。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。  
「市長ほっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>

地域の課題を地域で解決！

# 地域づくり交付金をご活用ください

市では、町内会や地区振興会などの地域団体による、個性ある地域づくりや課題解決に向けた活動を支援するため「地域づくり交付金」を交付します。

対象事業

新規またはこれまでの活動の拡大、充実につながる次のような事業が対象です。

- 安全安心対策(防犯、防災、交通安全など)
- 地域環境改善(環境整備、美化活動など)
- 子育て支援(遊び場づくりなど)
- 地域力向上(世代間交流、広報誌作成など)

交付金額

1件につき10万円以上50万円以下  
(下限が5万円の事業もあります)

申請期間

4月9日(月)から5月31日(木)まで

事前にご相談ください

交付を希望する団体は事前下記へご相談ください。また、担当職員が各地区コミュニティセンターを巡回し、事業の検討や申請書の作成などの相談に応じています。巡回スケジュールはお問い合わせください。

西部・北部・河辺・雄和地域のかたの相談…各市民サービスセンターへどうぞ。

西部☎(888)8080 北部☎(845)2261

河辺☎(882)5421 雄和☎(886)5550

東部・南部・中央地域のかたの相談…市民協働・地域分権推進課(市役所分館2階)へどうぞ。☎(866)2764

## 平成23年度実績報告会と平成24年度募集説明会を開催

各地域の実情に合わせた説明会を開催します。参加を希望するかたは直接会場へどうぞ。詳しくは、お問い合わせください。

地域	日時	会場
東部、南部、中央	4月25日(水)午後2時～	文化会館5階大会議室
西部	4月26日(木)午後2時～	西部市民サービスセンター
北部	4月27日(金)午後2時～	北部市民サービスセンター
河辺	4月26日(木)午後2時～	河辺市民サービスセンター
雄和	4月20日(金)午後7時～	雄和市民サービスセンター



平成23年度は67団体が地域づくり交付金を活用して活動を行いました。

交付金活用例

### 荷台に野菜と地域愛 よつごや軽トラ市

四ツ小屋地区市民憲章推進協議会が始めた“よつごや軽トラ市”。地域の交流がより深まるようにと、軽トラックに地場農産物を並べて販売しました。地域づくり交付金は、軽トラ市のチラシやのぼり旗の作成などに活用しました。同協議会会長の鈴木捷策さんは「初対面の住民同士でも買い物で会話がはずみ、交流の輪がどんどん広がりました」と話してくれました。



昨年は7月と10月に開催

交付金活用例

### “史跡の宝庫”をマップでPR 寺内史跡探訪マップ



マップは史跡探訪会などに活用する予定です

寺内地区市民憲章推進協議会が中心となって作成した“寺内史跡探訪マップ”。秋田城跡など寺内の史跡を分かりやすく紹介したマップ作りの活動に地域づくり交付金を活用しました。

同協議会会長の北川政勝さんは「寺内が“史跡の宝庫”であることを多くの人に広く知ってもらうことが地域の活性化につながると思います。これからも寺内地区を史跡でPRしたいですね」と話してくれました。

## (仮称)南部市民サービスセンター整備事業説明会を開催します



御野場地域センター

市では、南部地域の市民協働・都市内地域分権の拠点施設となる「(仮称)南部市民サービスセンター」として現在の御野場地域センターを改築・整備する計画です。

南部の各地域団体の代表者などからなる南部地域市民サービスセンター推進協議会と市が協議して策定した整備計画の説明会を開催します。直接会場へどうぞ。

日時 4月18日(水)午後6時～7時30分

会場 御野場地域センター和室

問い合わせ 市民協働・地域分権推進課☎(866)2037